

エレベータージャーナル

ELEVATOR JOURNAL

No. 57

2026年1月発行

一般社団法人日本エレベーター協会

CONTENTS

● クローズアップ

ミタマチテラス
八重洲ダイビル
ライラックスクエア

● 昇降機業界に携わる人の紹介

エレ人十色 No.14

● 協会記事

令和7(2025)年度優秀施工者国土交通
大臣顕彰及び青年優秀施工者不動産・建設
経済局長顕彰受賞者の紹介

● 編集後記

クローズアップ



建物外観

1. はじめに

ミタマチテラスは地下3階、地上20階建てのオフィスを中心とした複合ビルです。再開発が進む田町、三田エリアの一角にあった旧「春日ビル」の建替計画により新たにミタマチテラスとして生まれ変わりました。「ミタマチ」は「三田」と「田町」を組み合わせた造語で、地域の憩いの場を目指しています。都営浅草線、三田線「三田駅」直結、JR山手線、京浜東北線「田町駅」から徒歩2分の好立地で、主要ビジネスエリアへのアクセスが良好です。

建物には、オフィスの他に3階と4階に、12名から90名まで利用可能なカンファレンスルームを設置し、また、入居テナントが利用可能な共用施設を整備しています。

1階には放課後等デイサービス事業と一時預かり事業を行う「子育て支援施設」を設置して、地域のニーズにも応えます。

環境認証と持続可能性においても、「ZEB Ready」認証や「CASBEE」Sランクを取得し、エネルギー効率の高い設計がなされています。

2. 建物概要

所 在 地：東京都港区芝五丁目34-2

建 築 主：中央日本土地建物株式会社

独立行政法人 都市再生機構

設 計 監 理：清水建設株式会社

施 工：清水建設株式会社

ミタマチテラス

奥寺 仁
(Jin Okudera)

三菱電機エンジニアリング株式会社
SE事業部 昇降機技術部 昇降機技術第2課

建築用途：事務所、店舗、インキュベーションオフィス、
カンファレンス、子育て支援施設、駐車場等

敷地面積：約5,140m²

建築面積：約2,900.45m²

延床面積：約55,500m²

構 造：地上S造、地下RC造

階 床 数：地下3階、地上20階、塔屋1階

建屋高、軒高：99.76m

工 期：2023年10月～2025年8月

竣 工 日：2025年8月29日

開 業 日：2025年10月1日

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター17台、エスカレーター2台の計19台が設置されています。

■ オフィス用エレベーター (No1～12)

かご内はカラーステンレスバイブルーション(チタンブラック)仕上で統一しており、天井にはガラスクロスを採用しました。かご内天井高さ3mと合わせてシンプルかつスタイリッシュなデザインで開放感ある空間を演出しています。また、バンク内の特定号機は、ロボット連携システムの採用により警備、清掃ロボットが無人でエレベーターを呼び出し目的階まで移動することが可能となっています。

■ 地下鉄エレベーター (No13、14)

地下2階の三田駅と直通するエレベーターを2台設置しています。かご内は、エレベーターホールのデザインに合わせた化粧シート貼り仕上げとし、明るい空間を演出しています。

■ エスカレーター (ESC1、2)

1階エントランスホールから2階エントランスホールに接続するエスカレーターを2台設置しています。低速待機運転を採用し、利用者がいない場合は速度を落とすことにより消費電力を削減し、省エネを実現しています。

クローズアップ



No7 かご内



No7 操作盤



ES1,2



No1-6 2階乗場



No7-12 2階乗場



No13-14 4階乗場



No13-14 B2階乗場

エレベーター仕様（計17台）

パンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
低層	No1~6	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	120	6	No1~4:11 (2~12) No5,6:13 (B2,1~12)	三菱	車いす仕様 (No6)
高層	No7~12	〃	〃	〃	1600	24	210	6	No9~12:11 (2~4, 12~19) No7,8:13 (B2,1~4, 12~19)		車いす仕様 (No7)
地下鉄ELV1	No13,14	〃	〃	群乗合全自動方式	900	13	105	2	5(背面B2,正面1~4)		2方向出入口、車いす仕様 (No13)
非常用ELV1	No15	人荷用	〃	乗合全自動方式	3000	30	150	1	21(B2,B1,1~19)		兼非常用
非常用ELV2	No16	〃	〃	〃	3000	30	150	1	22(B2,B1,1~20)		兼非常用
地下鉄ELV2	No17	乗用	〃	〃	1000	15	60	2	2(B2,1)		車いす仕様

エスカレーター仕様（計2台）

パンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高(揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
オフィス	ES1,2	S1000	透明ガラス	30	1~2	5000	2	三菱	低速待機運転

クローズアップ



建物外観

八重洲ダイビル

高口 宏和
(Hirokazu Kouguchi)
株式会社日立ビルシステム
首都圏支社 新設営業技術部

1. はじめに

八重洲ダイビルは、2021年12月末に閉館した「(旧)八重洲ダイビル」を建替えたもので、ビルの名称は旧ビルに寄せられた愛着を継承したいとの思いから、再び「八重洲ダイビル」とし「継承と革新」をキーワードについています。

旧八重洲ダイビルは、石貼りの力強い柱フレームと自由な造形が可能であるアルミ铸造によるアルキャストの繊細かつ優美な梁フレーム外観が特徴でした。

今回の建物においても、外装材には旧ビルと同じく濃色の花崗岩を用いることで、重厚で確かな存在感を保ちながら、大判ガラスの窓廻りに施された石材の細やかなディテールによる陰影が、建物全体に品格をもたらしています。

また、安全性についても地震発生時の揺れの大幅な低減を可能とする中間層免震構造を採用し、日本建築構造技術者協会が定める耐震性能グレード「免震上級」に相当します。BCPへの対応は、非常用発電機7日間運転や水害対策として電気室の最上階設置のほか防潮板を設置し、水の侵入を防ぐなど対応力を高めた建物となっています。

2. 建物概要

所 在 地：東京都中央区京橋一丁目1-1

建 築 主：ダイビル株式会社

設 計 監 理：株式会社 日建設計

施 工：鹿島建設株式会社

建 築 用 途：事務所、店舗

敷 地 面 積：1,965.99m²

建 築 面 積：1,821.25m²

延 床 面 積：22,655.19m²

構 造：地下SRC造、地上S造(一部CFT造)

階 床 数：地下3階、地上11階、塔屋2階

軒 高：55.96m

工 期：2023年3月～2025年6月

竣 工 日：2025年6月30日

3. 升降機設備

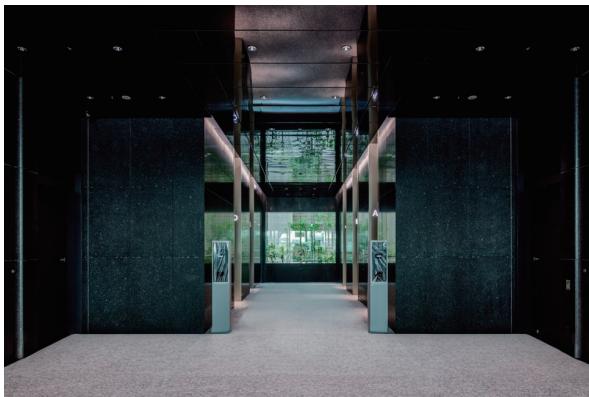
昇降機設備として、エレベーター8台、エスカレーター2台の計10台が設置されています。

建物が中間免震構造となっているため、機械室有りロープ式エレベーター7台については、中間免震対応のエレベーターになっています。特徴としては、中間免震層が2階のため2階のエレベーター出入口は、建物の変位に追従できる免震三方枠の仕様になっています。

また、乗用エレベーター5台群管理のバンクに、乗場に設置した装置で行先階を登録する行先階先行予約システムを導入し運転サービスの効率向上を図っています。

意匠面はガラスクロスによるまったく目地のない全面光天井、操作盤はステンレスバイプレーション、側板は鋼板塗装とシンプルで洗練された意匠となっています。

クローズアップ



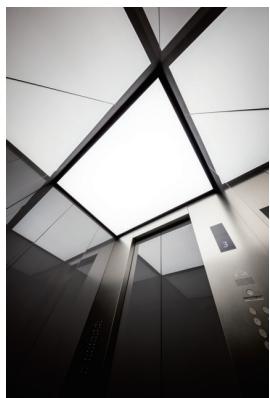
1~5号機 1階エレベーターホール



1~5号機 B1階エレベーターホール



1~5号機 かご内



1~5号機 かご天井



1~5号機 かご操作盤



1~5号機 行先階乗場登録装置



1~5号機 2階乗場



1、2号機 エスカレーター1階乗場

エレベーター仕様（計8台）

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1 ~ 5	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1300	20	150	5	12(B1、1~11)	日立	5号機：車いす仕様
6	人荷用	"	乗合全自動方式	1150	17	150	1	13(B2、B1、1~11)		兼非常用
7	人荷用	"	乗合全自動方式	2000	30	150	1	14(B2、B1、1~11、R)		兼非常用
8	乗用	"	乗合全自動方式	900	13	90	1	3(B1、1、2)		車いす仕様

エスカレーター仕様（計2台）

号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高(揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
1, 2	S600	透明ガラス	20、30	1-2	5250	2	日立	勾配35度、低速待機運転

クローズアップ



建物外観

ライラックススクエア

伊 藤 成 彦
(Shigehiko Ito)

フジテック株式会社
北海道支店

1. はじめに

札幌市の都心南端、豊かな自然に恵まれた中島公園エリアに、地上14階建ての複合施設「ライラックススクエア」が誕生しました。

当施設には、1～3階の商業施設、4～8階のオフィスフロア、そして9階以上には北海道初進出となる外資系ラグジュアリーホテルが入居しています。

オフィスフロアには、豊平川を一望できる屋外テラスやビジネスラウンジが設けられており、働く人々のウェルビーイング（心身ともに健康で幸福な状態）を重視した「ウェルネスオフィス」として、新たな価値を提供しています。

2. 建物概要

所 在 地：北海道札幌市中央区南10条西一丁目

基 本 設 計：株式会社 久米設計

実 施 設 計・監 理：株式会社 竹中工務店

施 工：株式会社 竹中工務店

建 築 用 途：事務所、ホテル、店舗

敷 地 面 積：8,055.91m²

建 築 面 積：5,474.55m²

延 床 面 積：52,956.46m²

構 造：S造

階 床 数：地上14階

建屋高、軒高：59.995m

工 期：2023年3月～2025年6月

竣 工 日：2025年6月30日

開 業 日：2025年10月1日

3. 昇降機設備

当施設には、エレベーター19台、エスカレーター2台の計21台の昇降機設備が設置されています。

宿泊客が利用するエレベーターは、デザイン性を重視しています。間接照明と一面にあしらわれた木リブパネルが印象的な空間で、柔らかな光を放つブラケットライトや石畳風の床材と調和し、利用者に心地よい上質な移動空間を演出しています。

一方、オフィスフロアのエレベーターにはステンレスで仕上げており、洗練されたシャープな印象になっています。

また、エレベーターホールへと続くエスカレーターには、スカートガードLED照明を設置しています。光ムラのない自然な光で利用者の足元を均一に照らし、スタイリッシュでありながら安心感のある空間を実現しています。

クローズアップ



EVH1-2号機（ホテルシャトル） かご内 側壁木リブパネル



EVH1-2号機（ホテルシャトル） かご内 主操作盤

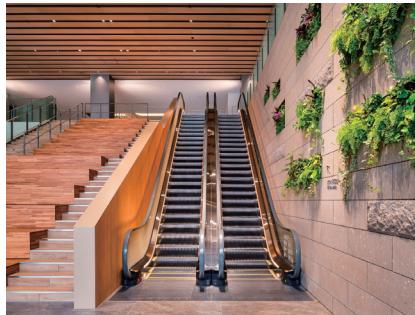


EVH1-1,2号機（ホテルシャトル） 9階エントランス



EVH2-1-3号機（ホテルローカル） 10階

クローズアップ



オフィスエントランスラウンジ



EVO2-1号機 (オフィス北) かご内



EVO2-1-4号機 (オフィス北) 2階 4台



EVO2-1-4号機 (オフィス北) 2階 2台

エレベーター仕様（計 19 台）

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
商業	EVC1	乗用	インバーター	乗合全自動方式	1350	20	60	1	3(1~3)	フジテック	車いす仕様
低層パック	SEV3	人荷用	"	"	1150	17	60	1	3(1~3)		
駐車場	EVC3	乗用	"	"	1000	15	60	1	2(1~2 (正面: 2, 背面: 1))		2方向出入口
オフィス南	EV01-1~3	乗用	"	群乗合全自動方式	1200	18	105	3	5(2、3、6~8)		
オフィス北	EV02-1~4	乗用	"	"	1200	18	105	4	5 (2~6)		
ホテルシャトル	EVH1-1, 2	乗用	"	"	1350	20	105	2	2 (1, 9)		車いす仕様 (H1-2のみ)
ホテルローカル	EVH2-1~3	乗用	"	"	1350	20	105	3	6 (9~14)		車いす仕様 (H2-1のみ)
ホテル南・北	SEV1, 2	人荷用	"	乗合全自動方式	1150	17	105	2	7 (1, 9~14)		
パック南	EEV1	人荷用	"	"	1150	17	105	1	14 (1~14)		兼非常用
パック北	EEV2	人荷用	"	"	1150	17	105	1	15 (1~14, R)		兼非常用

エスカレーター仕様（計 2 台）

バンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
ホテル	A1、B1	S1000	透明ガラス	30	1~2F	5350	2	フジテック	低速待機運転、勾配35度

昇降機業界に携わる人の紹介

エレ人十色

エレ人十色 No. 14

1. プロフィール

名 前：森 志穂
 なまえ：もり しほ
 会 社 名：三菱電機ビルソリューションズ
 株式会社
 所 属 部 署：中南米地域統括
 職 种：経営管理・財務統括
 入社年度：2009年



左から3番目の白シャツが当人

2. 担当業務について

三菱電機は南米コロンビアに中南米昇降機事業の統括拠点 (Regional Headquarters: RHQ) を設置し、現地人CEOのリーダーシップの下、地域に根差した事業戦略を展開しながら、域内全体の事業運営を行っています。

この地域統括機能において、私の役割はメキシコ、コロンビア、エクアドル、チリに展開する各拠点の経営および財務管理を統括することに加え、中長期的な視点から地域全体の成長を見据えた事業展開を推進することにあります。具体的には、各拠点の財務健全性の確保、事業計画の策定と実行支援、リスク管理体制の強化を担いながら、グループ全体の収益性と持続的成長を支える責任を負っています。

地域統括機能の活動は、各国の経営陣やスタッフと密接に連携しながら進めています。異なる文化や商習慣を尊重しつつ、共通のビジョンを共有し、国境を越えた協働を通じて地域全体でのシナジーを創出することがRHQ

の重要な使命です。その中で、各国の多様な市場特性を踏まえた最適な戦略を描き、事業運営の効率化と成長の両立を実現させることができるのが我々の役割だと考えています。さらに中南米における昇降機事業の拡大と安定的な成長を支え、持続的な価値創造を推進していきたいと考えています。

3. 趣味など

現在私が住んでいるボゴタは、南米の国々の首都の中で3番目に高い位置にあり、標高は約2,600メートルに達します。赤道の近くにありながら、高地ならではの気候で、年間を通じて快適に過ごすことができます。コロンビアは非常に多様な環境、民族、文化を持つ国です。滞在中には、できるだけ多くの文化に触れ、日本とは異なる自然や人々の暮らしを体験し、その多様性を肌で感じたいと思っています。

4. 読者へのメッセージ

中南米は多くの国がスペイン語を公用語としており、しばしば「ラテンアメリカ」という一つの概念で括られがちです。しかし実際には、国ごとに地理的、歴史的背景や国民性、市場環境、顧客ニーズは異なり、単一の戦略では十分に対応することはできません。我々に求められる重要な役割は、各国の多様な市場特性を正しく理解し、それぞれに最適化された戦略を構築することです。単なる「地域統括」にとどまらず、国ごとの個性を尊重しながら、日本が大切にする品質、安全、安心への価値観を提供しつつ、全体的な成長との調和を図ることが不可欠だと感じています。

5. 上長のコメント

森さんは中南米地域統括として、各国の経営陣をまとめ、共通ビジョンの浸透と協働を牽引しています。多様な文化を尊重しつつ、戦略策定とリスク管理を主導する姿勢は、強いリーダーシップの証であり、今後の事業成長に大きく寄与してくれるものと確信しています。

協会記事

令和7（2025）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰受賞者の紹介

令和7（2025）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）について、顕彰式典が2025年10月28日（火）に東京都文京区の文京シビックホール 大ホールにて開催されました。

当協会推薦では優秀施工者国土交通大臣顕彰者及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰者がそれぞれ2名、計4名の方が受賞されましたので、ご紹介いたします。

優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター：対象者は40歳以上65歳以下の者）は、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技術、技能を持ち、後進の指導、育成などに多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰する栄誉なものです。今年度は全国で452名の方が受賞されました。

なお、優秀施工者国土交通大臣顕彰は1992（平成4）年に創設され、この34年間で今年度の顕彰者を含め、65名の方が当協会推薦で受賞されております。

また、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター：対象者は39歳以下の者）は、建設産業における担い手確保及び育成方策の一環として、建設技能者の最高峰の顕彰である建設マスターに達するまでの技能向上のインセンティブを与えるとともに、建設技能者のキャリアアップステージの強化を図ることを目的として、2015（平成27）年度に創設された顕彰です。今年度は全国で119名の方が受賞されました。当協会推薦ではこの11年間で今年度の顕彰者を含め、18名の方が受賞されております。

受賞者の方々には今後ますますのご活躍を期待いたします。

【顕彰受賞者の紹介】

1. 優秀施工者国土交通大臣顕彰

くわはら しんご
桑原 新吾 殿

メルコビルエンジニアリング株式会社の工事長として、三菱電機ビルソリューションズ株式会社製の関西地区大規模物件を中心とした、昇降機据付工事に従事されております。

自らが改善活動のリーダーとして提案を行い、レール吊り金具の問題点に対しては何度もチャレンジし、新たな治工具の開発及び作業の効率化に貢献されました。

後進の指導では特殊技能に関する教育で技術伝承を担っており、また安全面でも入社以来無事故を継続しており、他作業者の模範として次世代職長を輩出してきました。



協会記事

2. 優秀施工者国土交通大臣顕彰

あごう のりまさ
吉郷 文優 殿

フジテック株式会社の職長として同社製の昇降機新設及びリニューアル工事に従事されており、特にエスカレーター施工技術は他を圧倒しております。オフィスビル3台納めのリニューアル工事ではレールブラケット溶接をボルト固定とし、火災予防を考慮した工法改善に努めました。また後進の指導育成では全国据付・改修技能競技大会準優勝の実力を発揮し、モダニ研修講師を務めるなど、安全面から技術面まで含めたスキルアップに貢献されております。



3. 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

そとかわ しょう
外川 翔 殿

株式会社日立ビルシステムエンジニアリングの職長として株式会社日立ビルシステム社製昇降機据付工事に従事され、同社を代表するエスカレーター作業者と目されております。

エスカレーターの据付工法改善では、芯出し作業用治工具の開発により標準化、効率化等に寄与されました。また安全面では現在まで無事故、無災害を継続しており、共同作業者に対する指導、育成等にも力を発揮され、今後ますますの活躍が期待されます。



協会記事

4. 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

しみずまさや
清水 匠也 殿

株式会社コスモエレベータの職長として日本オーチス・エレベータ株式会社製の昇降機据付工事に従事されております。施工の効率化では、車いす操作盤付きかご室の配線作業の問題点を改善する作業手順を確立し、その標準化に貢献しました。安全面では現在まで無事故、無災害を継続しております、技術面を含めた若年作業者への指導、育成等に期待を寄せており、他従事者の模範として今後ますますの活躍が期待されます。



11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔

「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。

日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、日本にとって印象深い一年でした。大阪・関西万博には約2,900万人が来場し、国内外から多くの人々が訪れて大盛況となりました。一方で、記録的な猛暑や豪雨、強い台風など、気候変動の影響を肌で感じる年でもありました。さらに、食料やエネルギーの価格が上がり、暮らしに大きな負担となっています。

こうした変化の中で迎える2026年は干支でいうと「丙午（ひのえうま）」の年です。60年に一度巡ってくる丙午は、火の陽気を象徴する「丙」と、力強さを示す「午」が組み合わさり、情熱と行動力を意味するとされています。本年も、変化を恐れず一歩ずつ前へ進んでいきたいと思います。

そして、厳しい寒さや気候変動が続く中、健康の大切さを改めて感じています。今季はインフルエンザの流行が例年より早く始まり、全国で警報レベルに達しています。どうか皆さんもお体を大切に、手洗いやうがいなどの予防を心がけ、健康第一でお過ごしください。

編集委員一同、これからも充実した誌面作りに努めてまいります。本年も変わらぬご愛読を賜りますようお願い申し上げます。
(渋木 記)

ELEVATOR JOURNAL 2026年1月発行 No.57

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎渋木 宣恭 株式会社 日立ビルシステム

○西村真由美 フジテック株式会社

箱田 将和 東芝エレベータ株式会社

志賀 正己 三菱電機ビルソリューションズ株式会社

三ヶ田昌紀 日本オーチス・エレベータ株式会社

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目5番12号
龍角散ビル4階

TEL (03) 5829-3457 FAX (03) 5829-5061

URL : <https://www.n-elekyo.or.jp>

